

平成29年度発注者支援業務等説明会 質問に対する回答について

説明会当日の質問内容と質問に対する回答を掲載しています。

番号	質問	回答	備考
1	説明資料39ページ 予定管理技術者に必要とされる同種又は類似業務等の実績で、過去より行政事務補助は認められていない。平成29年度も同様ということか。	発注者支援業務については、民間競争入札実施要項で規定されている内容で実施するため、平成29年度も同様とする。	
2	積算で旅費交通費を算出する際、積算上の基地の明示を行ってもらえるのか。	見積り参考資料として、通知する予定である。	
3	積算上の基地は、P.29に記載のある業務拠点ということで良いか。	競争参加者の資格が確認できた業者のうち、現地に最も近い本支店が所在する市役所等とする。	
4	説明資料39ページ 同種・類似について、河川、道路の区別なしで、実績として認められるのか。	基本的には、河川、道路の区別はしていない。ただし、個別の内容については、各業務の入札説明書を確認すること。	
5	説明資料21ページ 電子入札システムの停止に伴い、発注者支援業務は個別で紙面での対応となるのか。また、行政事務補助業務も同じスケジュールなのか。	一部の業務を除き、基本的には、電子入札システム停止期間中に、公告、申請書提出期限等を設けないようスケジュールを設定し、システムにて手続きを行う予定。ただし、システム停止期間中に入札説明書に関する質問書の提出等があれば、そちらについては、紙面での対応となる。 また、行政事務補助業務については、P.21のスケジュールとは別のスケジュールとなる。	

6	<p>パソコン及びプリンタの標準単価については、平成28年度と同様にホームページにアップするのか。また、平成29年度の積算基準については、大きな変更があるのか。</p>	<p>パソコン及びプリンタの標準単価については、平成28年度と同様にホームページにアップする予定。 また、平成29年度の積算基準の変更については、現時点では回答できない。</p>	
7	<p>説明資料21ページ 「入札情報サービス(PPI)により簡易な方法で入手できる入札公告において、具体的な応募要件を記載する」とあるが、平成29年度は公告の記載内容を変更するのか。</p>	<p>平成28年度と同等の内容を記載する予定である。</p>	
8	<p>見積りの依頼でAdobe Acrobat standardとあるが、バージョン等が記載されていない。通常のPDFのソフトが使用できる範囲と考えればよいか。</p>	<p>PDFのデータを多少加工できる程度の機能があり、通常のPDFソフトが使用できる範囲と考えている。</p>	